

■大阪大学公開講座／会場アクセス



■大阪大学中之島センターまでのアクセス

○電車によるアクセス

- ・京阪中之島線……中之島駅（6番出口）より……徒歩約5分
渡辺橋駅（1・2・3番出口）より……徒歩約5分
- ・阪神本線……福島駅より……徒歩約9分
- ・JR東西線……新福島駅より……徒歩約9分
- ・JR環状線……福島駅より……徒歩約2分
- ・地下鉄四つ橋線・肥後橋駅（4番出口）より……徒歩約10分
- ・地下鉄御堂筋線・淀屋橋駅（7・4番出口）より……徒歩約16分

○バスによるアクセス

- ・大阪市バス
JR大阪駅前バスターミナル発
53系統〔船津橋行〕……「中之島四丁目」……下車徒歩約1分
75系統〔鶴町四丁目〕……「田養橋」……下車徒歩約2分
- ・北港バス（中之島ループバス「ふらら」）
「大阪大学中之島センター前」……下車徒歩約1分



大阪大学中之島センター
〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-53
TEL 06・6444・2100(代) FAX 06・6444・2338
<http://www.onc.osaka-u.ac.jp/>

受講生募集!

22世紀に輝く

調和ある多様性の創造



大阪大学

第46回

大阪大学公開講座

2014

テーマA：
いま、健やかさとは

2014.09.12～10.22



テーマB：
いま、世界を視る

2014.10.29～12.12



数ある国立大学の中で、初めて総合的な公開講座を開いた大阪大学。

つねに社会や人間を考えた「実学」の精神で講義を展開し、今年で 46 年目となります。

テーマ：A 2014.09.12～10.22 いま、健やかさとは

講義日時	講義題目・概要	講師
A-1 9月12日(金) 午後6:30～8:00	ゲノムだけでは決まらない『エビジェネティクス』と病気の話 遺伝情報はゲノム DNA に書き込まれていますが、健康や病気を理解するには、ゲノムだけではなく、そこに上書きされた情報『エビジェネティクス』を知る必要があります。あたらしい学問分野・エビジェネティクスといろいろな病気についてお話しします。	生命機能研究科・教授 仲野 徹
A-2 9月17日(水) 午後6:30～8:00	科学技術がもたらすリスクとどうつきあうか——法学の観点から 労災、公害、薬害、原発事故。科学技術の発展は生活を豊かにすると同時にリスクも生み出します。いわゆる「リスク社会」の到来に私たちはどう向き合っていくべきでしょうか？ 社会の健やかさの観点から、法の歴史を振り返りつつ、考えます。	法学研究科・教授 中山 竜一
A-3 9月24日(水) 午後6:30～8:00	持続可能な社会づくりと環境 NGO 持続可能な社会づくりには、あらゆる人の参加が必要であるといわれていますが、これを実現するのは、容易ではありません。今回は、国内外の NGO の活動に焦点を当てて、その活動や参加の仕組みについて考えます。	法学研究科・教授 大久保 規子
A-4 9月26日(金) 午後6:30～8:00	マウスの行動からみた健やかなころ マウスもヒトと同様にストレスによりこころの病を発症します。私たちはマウスを用いて、発育環境のこころの発達に及ぼす影響について研究をしています。本講座ではこころの発達における豊かな環境の重要性についてお話しします。	薬学研究科・教授 松田 敏夫
A-5 10月8日(水) 午後6:30～8:00	神経経済学とは ～脳を見る経済学 経済行動に関する人間のくせやパターンがどうして生じるのかを、脳のしくみから解明していくとするのが「神経経済学」という分野です。本講座では、その手法やあつち研究トピックスなどを、研究例を紹介しながら解説します。	社会経済研究所・招へい・研究員 (株)国際電気通信基礎技術研究所 脳情報通信融合研究所 研究員 田中 沙織
A-6 10月15日(水) 午後6:30～8:00	災害ボランティアの 20 年—被災地のリレーにみる“健やかさ” 「災害ボランティア元年」と呼ばれた阪神・淡路大震災から 20 年。過去に被災し支援を受けた方々が、災害ボランティアとして支援に駆けつける動き—「被災地のリレー」—が見られます。災害ボランティアの経緯を紹介しながら、リレーの意義を考えます。	人間科学研究科・教授 渥美 公秀
A-7 10月22日(水) 午後6:30～8:00	自分で自分を食べる細胞：オートファジーの謎 私達の身体の細胞は、オートファジー（自食作用）という作用で自分の一部を食べてしまいます。この働きを通して、オートファジーはがん、アルツハイマー病、糖尿病、心不全などの様々な病気を防いでいることが分かってきました。	生命機能研究科・特別教授 吉森 保

テーマ：B 2014.10.29～12.12 いま、世界を視る

講義日時	講義題目・概要	講師
B-1 10月29日(水) 午後6:30～8:00	ここまで見えた、分かった、生体ライブカメラで見る体内の小宇宙 私達の体の中では、多種多様な細胞が生きて、動いています。近年のイメージング技術の進歩は、この動きのある世界を捉えることを可能にできました。本講座では、最新の「ライブカメラ」による、生体という小宇宙の探検ツアーにご案内します。	生命機能研究科・教授 石井 優
B-2 11月7日(金) 午後6:30～8:00	対話の場をデザインする—科学技術と社会の間をつなぐということ— 東日本大震災以降とりわけ、科学技術（専門家）と社会（市民）のあいだの「対話」が求められる場面が増えています。本講義では、具体事例を紹介しつつ、科学技術をめぐる問題の解決の仕方について考えます。	コミュニケーションデザイン・センター・准教授 八木 絵香
B-3 11月12日(水) 午後6:30～8:00	質量の起源ヒッグスを追う 素粒子の質量は、素粒子の世界で特別な意味を持つと同時に、宇宙が今ある姿になるために不可欠です。宇宙の発展と素粒子の質量との関わり、そして、質量の起源に深い関係のあるヒッグス粒子についてお話しします。	理学研究科・准教授 花垣 和則
B-4 11月19日(水) 午後6:30～8:00	東アジアと日本の安全保障について 中国の台頭によるパワーバランスの変化で、東アジアの安全保障環境は厳しさを増しています。これに日本はどう対応すればよいでしょうか。日米同盟の抑止力を高めつつ、国際法と外交努力で平和と安全を確保する、その課題を検討します。	法学研究科・教授 坂元 一哉
B-5 11月28日(金) 午後6:30～8:00	ゲリラ豪雨や竜巻を瞬時に把握—世界最高性能の気象レーダの研究開発 夏季夕方の突然の大雨、ゲリラ豪雨は、都市の機能を麻痺させ、時には人命にも関わります。大阪大学が開発に成功した世界最高性能の気象レーダを中心に、背景となる地球環境問題から、最先端の試みまで紹介し、災害に強い未来の社会像を紹介します。	工学研究科・准教授 牛尾 知雄
B-6 12月10日(水) 午後7:00～8:30*	研究不正から視る現代の科学 近年、科学研究の現場で深刻な研究不正問題がいくつも発生しています。科学研究の世界になにが起きているのでしょうか？ 本講座では、昨今の研究不正問題を通して、現代の科学研究のあり方について考えます。 (*開講時間が他の講座と異なります。ご注意ください)	全学教育推進機構・准教授 中村 征樹
B-7 12月12日(金) 午後6:30～8:00	「歩き」をみる 人の基本動作である「歩く」という動作の観察から、男らしさ、子供らしさなど、様々なことを感じることができます。ここでは、人の歩行映像から何が読み取れるのか、また、その活用を含めて、最先端技術についてお話ししたいと思います。	産業科学研究科・教授 八木 康史

●募集要項

●対象者 及び 定員

- ・対象：一般・学生
- ・定員：各テーマ別 70名【原則として先着順】（*定員になり次第、締め切ります）

●受講証書：テーマ A を 6 回以上、テーマ B を 6 回以上出席された方には、「受講証書」をテーマ毎に発行いたします。

- 講習料：テーマ A（7 講義をすべて受講する場合） 7,500 円
 テーマ B（7 講義をすべて受講する場合） 7,500 円
 テーマ A・B の両方（14 講義をすべて受講する場合） 9,500 円
 : 全 14 講義のうち 1 講義～複数講義を選択受講する場合 1,500 円 / 1 講義当り

*受付期間中に受講取消のお申し出があった場合は、所定の手続きにより、後日全額をご返金いたします。
 なお、受付期間終了後に受講取消のお申し出をされた場合は、ご返金をすることができませんので、ご了承ください。



大阪大学

第46回：大阪大学公開講座

2014

受講申込書

テーマ：いま、健やかさとは／いま、世界を視る

■各テーマの全講義の受講を希望される場合は、AまたはBの「セット受講」欄のAもしくはBの文字を丸で囲み、ご記入ください。
テーマ内にある各講義を個別に受講希望される場合は、それぞれの「選択受講」欄に○印をご記入ください。

*受付番号	*受付年月日
No.	平成26年 月 日

*事務記入欄

09.12～10.22

テーマA：いま、健やかさとは			選択受講	セット受講
A-1	ゲノムだけでは決まらない「エビジェネティクス」と病気の話 (仲野 徹)	<input type="checkbox"/>	テーマ A 7講義 全てを受講 7,500円	
A-2	科学技術がもたらすリスクとどうつきあうか—法学の観点から (中山 竜一)	<input type="checkbox"/>		
A-3	持続可能な社会づくりと環境 NGO (大久保 規子)	<input type="checkbox"/>		
A-4	マウスの行動からみた健やかなこころ (松田 敏夫)	<input type="checkbox"/>		
A-5	神経経済学とは～脳を見る経済学 (田中 沙織)	<input type="checkbox"/>		
A-6	災害ボランティアの20年—被災地のリレーにみる「健やかさ」 (渥美 公秀)	<input type="checkbox"/>		
A-7	自分で自分を食べる細胞：オートファジーの謎 (吉森 保)	<input type="checkbox"/>		
*講習料 (1講義 1500円) 小計①			円	円

10.29～12.12

テーマB：いま、世界を視る			選択受講	セット受講
B-1	ここまで見えた、分かった、生体ライブカメラで見る体内の小宇宙 (石井 優)	<input type="checkbox"/>	テーマ B 7講義 全てを受講 7,500円	
B-2	対話の場をデザインする—科学技術と社会の間をつなぐということ— (八木 絵香)	<input type="checkbox"/>		
B-3	質量の起源ヒッグスを追う (花垣 和則)	<input type="checkbox"/>		
B-4	東アジアと日本の安全保障について (坂元 一哉)	<input type="checkbox"/>		
B-5	ゲリラ豪雨や竜巻を瞬時に把握—世界最高性能の気象レーダの研究開発 (牛尾 知雄)	<input type="checkbox"/>		
B-6	研究不正から視る現代の科学 (中村 征樹)	<input type="checkbox"/>		
B-7	「歩き」をみる (八木 康史)	<input type="checkbox"/>		
*講習料 (1講義 1500円) 小計②			円	円
*講習料 総計①+②			円	円
(全14講義を受講の方は、9,500円)				

(キリトリ線)

◎申込方法

①受付期間中に「WEB 申込みページ」から登録、または「受講申込書」(裏面)をファクシミリで送付願います。
WEBでのお申込みは、以下の URL からお願いします。

<http://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/H26kouza/>

受講申込内容を確認した上で、折り返し「受講決定」の連絡をメール、またはファクシミリにてお送りします。

②「受講決定」の連絡を受けた方は、「講習料」を指定振込銀行口座へ**受講者ご本人のご氏名**で、お振込願います。

口座名：三菱東京UFJ銀行 茨木支店 普通預金 1502217

口座名義：オオサカダイガク シャガクレンケイカ (大阪大学 社会学連携課)

(※なお、振込による手数料等については、ご本人様負担とさせていただきますので、ご了承願います。)

③受付確認：受講料入金の確認後、「受講証」はがきを発送します。

◎申込受付期間

*先着順としておりますが、定員を超える場合は、テーマの全講義を受講される方を優先させていただきますので、ご了承願います

- ◎テーマA・B両方 (全14講義) 8月4日(月)～25日(月)
- ◎テーマA「いま、健やかさとは」(7講義) 8月4日(月)～25日(月)
- ◎テーマB「いま、世界を視る」(7講義) 8月4日(月)～10月22日(水)
- ◎テーマA**選択受講** 8月4日(月)～25日(月)
- ◎テーマB**選択受講** 8月4日(月)～10月22日(水)

ふりがな	性別	年代	E-Mail:
氏名	男・女	歳代	@
現住所(〒 -)	(FAX: -)		
	(TEL: -)		



お申込先

◆WEBでのお申込は下記の大阪大学21世紀懐徳堂ホームページ「申込フォーム」へ。

<http://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/H26kouza/>

◆ファクシミリの方はこの「受講申込書」を下記までお送りください。

FAX: 06-6444-2338

◎お問合せ：〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-53 大阪大学中之島センター内
大阪大学社会学連携課社会学連携第二係 TEL: 06-6444-2137



大阪大学21世紀懐徳堂と社会学連携

大阪大学21世紀懐徳堂は、市民と大阪大学をつなぐ社会学連携や社会貢献活動の窓口です。

大阪大学の高度な研究と教育の成果、文化的資源を広く社会に還元し、また、学外からの要望を受け、大学のさまざまな活動に反映させるコーディネータの役割を果たします。

大阪大学の社会学連携の情報を集約し広報するとともに、大阪大学の精神的源流のひとつである「懐徳堂」で尊重された広範な分野にわたる学び合いの精神を汲み、公開講座、サイエンスカフェ、シンポジウムなどを企画・運営し、市民のみならずと学生、教職員が出会い、能動的に学び合う場づくりを展開しています。



21世紀懐徳堂 検索
<http://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/>

水都大阪の中心、中之島で新たな学問、始めませんか。